

# 職人対策は「PC&建て方」多能工養成

## プレカット工場の約半数が回答

ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)がプレカット工場を対象に3月実施したアンケート調査で、全回答社162社の約9割が前年比で受注が増える一方、職人不足を感じており、半数近い工場が「建て方までの一括受注」と「多能工の養成」を職人不足の有効な対策と考えていることが分かった。祖父江社長は「あらゆるプレカット&パネル化で施工性を高めれば、専門職人に頼らず組立工(多能工)で対応できる。プレカット工場はこれを自前で養成し、建て方まで一括受注しようと考えている」と説明する。

アンケートの調査期を越える増加となった。一方、「職人不足を感じる」と答えた工場も150社(92・6%)に上り、およそ半数(77社、47・5%)が「強く感じる」と回答した。

工事別(複数回答、全359)では、大工工事が134(37・3%)と最も多く、基礎工事103(28・7%)、サイディング51(14・2%)、足場組立39(10・9%)、左官工事21(5・8%)と続いた。

有効な対策(複数回答、全369)としては「プレカットと建て方工事の一括受注」74(20・1%)と「多能工養成」78社(21・1%)がほぼ同数で最も多く、工場の割合ではそれぞれ45・6%、48・1%と半数近くに上

は「500坪以下」が43社(33・6%)と最も多く、「1000坪程度」32社(25・0%)、1500坪程度「20社(15・6%)と7割以上(74・2%)が1500坪程度以下の水準にとどまった。一方で「3000坪以上」も13社(10・2%)あった。

工法別(複数回答、全174)では在来軸組が91(52・3%)と半数以上を占め、金物工法13(21・3%)、2×4工法16(9・2%)、大断面工法13(7・5%)と続いた。

建築物の種類別(複数回答、全403)では店舗が90(22・3%)で最も多く、サ高住67(16・6%)、幼稚園(15・4%)、倉庫60(14・9%)、特養老人ホーム49(12・2%)、小中学校16社(4・0%)と続い

た。今年7月からの地震保険の値上げで割引が大きくなる耐震等級3への対応については、「積極的にサポートする」が21社(13・0%)、「要求があればサポートする」が95社(58・6%)で、サポートの意向がある工場は116社(71・6%)に上った。